

研究開発内容説明図

「医療事故の発生を抑止する医療事故発生予測技術を可能とするビッグデータ解析基盤の研究開発」の概要

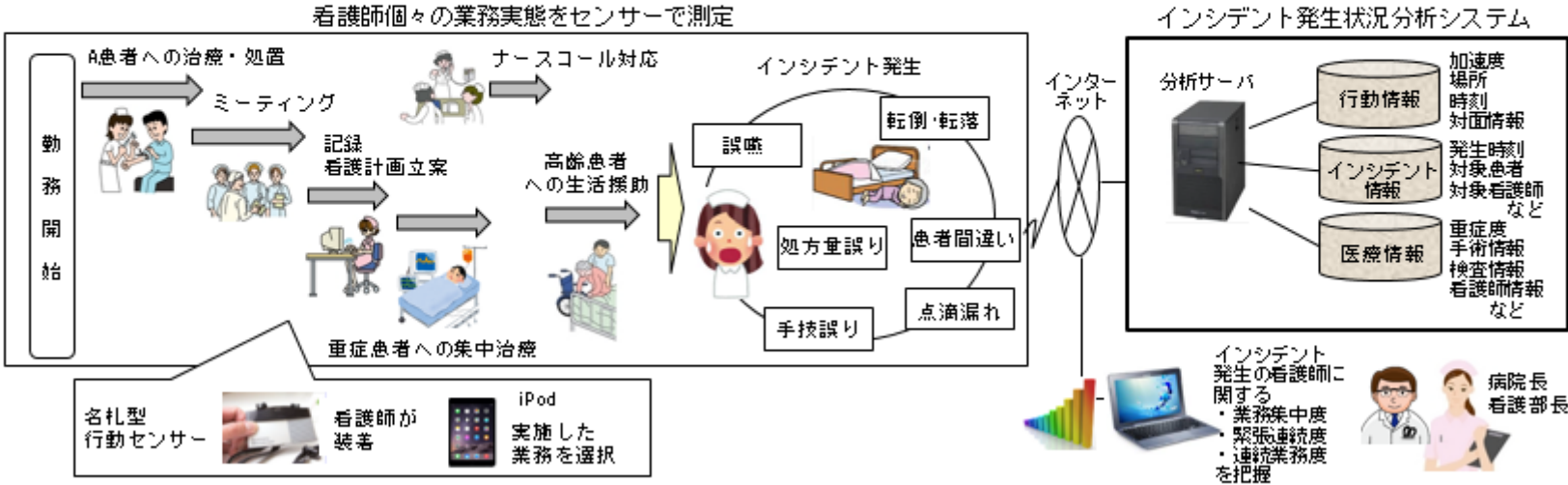
研究代表者 : 白水麻子 (熊本県立大学)
 参画研究機関名 : 熊本大学
 研究開発期間 : 平成 28 年度～平成 30 年度

1. 研究開発の目的

病院内で発生したインシデントについて、看護師の業務実績から業務の集中や多重度などから発生要因の分析を行う。
 これにより、看護師の労働環境の改善と医療の安全・安心を確保する。

2. 研究開発の概要

- 看護師の労働状況を示す7つの指標を開発
- インシデント発生に至る労働状況を分析するソフトウェアを開発
- 臨床における測定により、インシデントの発生率を低減できることを立証



(*)名札型センサーは株式会社日立ハイテクノロジーの製品です。
 iPodはApple Japanの製品です。